令和６年度　川内南中学校だより

南の風

第１号

令和６年４月26日発行

＜住所＞　〒895-0012　薩摩川内市平佐町985番地
＜電話＞　０９９６－２３－４６０２
＜FAX ＞　０９９６－２２－０５８２

入学式と始業式を機に「感謝」の思いを胸に！

令和６年４月８日（月）薩摩川内市誕生20周年第65回の入学式が，計31人の行政職，学校運営協議会評議員，民生委員等々の御来賓をお迎えし，盛大に挙行することができました。その入学式の式辞での**「感謝」**の思いを伝えます。

さて，私事ではございますが，私には三人の子供がいます。長男は今年二十六歳で就職後二年目，次男は二十一歳，その下の長女は今年十七歳になります。
昨年の三月，二十五年間，人生を共にした長男がいよいよ就職で，一緒に過ごした自宅を去ることになり，川内駅から出発しました。
新幹線の出発のベルが駅構内に鳴り響くと，それまで明るくふるまっていた長男が真剣な顔付きになり，「急に泣けてきた。」といいながら，涙をぬぐいました。ドアが閉まり長男を乗せた新幹線は家族を引き裂くように，あっという間に去っていきました。

その日の夜，私の心の中を襲ったのは「虚しさ」，「自分はこの子のために何ができたのであろう。」という「虚しさ」でありました。思い返すと長男が，幼稚園児の頃，布団の上で一緒にやったプロレスごっこ，小学生の頃，近くの公園で一緒にやったおにごっこ，土曜日，日曜日もない少年サッカーの送迎と応援，高校そして大学受験の挑戦と不合格と挫折がよみがえってきます。そして，挫折のときの私の言葉掛けは「あれでよかったのか。」中学校の頃，「学校に行きたくない。」と悩んだときの私の寄り添い方は「あれでよかったのか。」，反省の涙と逆にあのときは親として　精一杯考えて，「最適な方法で叱ったはずだ。」と，虚しい自分に言い聞かせるそんな自分もいました。「どんな育て方が良かったのか。」，長男が去っていったあの日の夜は「虚しさ」が残っていました。しかし今は，健康で長男なりに仕事を必死に頑張っていると聞くと，「あのときの言葉掛け，寄り添い方は，あれはあれでよかったのだ。」，「最大限の思いで愛情で伝えたはずだ。」そんな気持ちになり，少しだけ，心が落ち着きます。

新入生の皆さん，今まで皆さんに関わってきた，育ててくれた方々は，今述べたたくさんの思いを，その一瞬一瞬に心を込めて伝えてくれています。ここで皆さんに述べたいことは，あなたを育ててくれた方々は，間違いなく，**あなたに心を込めて，全身全霊で関わってきてくれた**のです。そんな方々に，この入学式を機に「**今まで育ててくれてありがとう。**」と心から**「感謝」**してほしい。これからは，**その育ててくれた方々の思いと愛情を胸に刻み**，それをエネルギーに代え，常に自分自身に「**それでよいのか**」と問い続け，自分の甘えたくなる心に打ち勝ち，「**努力の人たれ**」

「学力」を伸ばす運動！

運動が子供たちの基礎的な学力を伸ばすことがはっきりと立証（研究）されたのは，スウェーデン南部のブンケフロという町の小学校だった。

調査の対象となった２つの小学校では，時間割に体育が毎日組み入れられた。また，比較のため，通常通り体育を週に２回行うクラスも設けられた。体育の授業の回数以外，条件はすべて同じだった。まず，毎日体育の授業を受けた生徒は，週に２回の生徒よりも体育の成績がよかった。これは当たり前の結果だ。予想外の結果だったのは，**この生徒たちが特別な指導を受けたわけでもないのに，算数や国語，英語でもよい成績を取ったこと**である。しかも，**その効果は何年も続いた。ただ体育の授業を増やしただけで，生徒のほとんどが優秀な成績で学校を卒業**したのである。また，この効果は体育が毎日行われたクラスでは，**男女差はまったく見られなかった。**このような目覚ましい結果をもたらした学習メソッドはそれまでなかった。

－引用文献－

アンデシュ・ハンセン著『運動脳』　2022　サンマーク出版

子供たちの運動が脳を活性化させ，学力向上に大きな役割を果たすという研究結果だと思いました。

（引用：令和５年４月27日発行「南の風」第１号【コラム】）

できれば，生徒の登下校に関しては，特別な理由がなければ「**歩かせた方が健康にも体力向上にも，そして，学力向上にもつながる。**」と考えます。（校長）

令和６年度　転入・新規採用職員紹介　～よろしくお願いします～

学校ホームページ

職名	氏名	前任校(教科)	職名	氏名	前任校(教科)
教諭	坂元　美子	薩摩川内市立水引中学校(国語)	教諭	南　靖代	霧島市立舞鶴中学校(英語)
教諭	木屋尾　義広	薩摩川内市立平成中学校(社会)	教諭	立元　昌徳	新規採用(技術)
教諭	小松　豊文	錦江町立田代中学校(社会)	教諭	井元　愛弓	新規採用(数学)
教諭	宮下　典子	阿久根市立阿久根中学校(社会)	養護教諭	奥山　めぐみ	
教諭	柊野　悠太	鹿児島県立鹿児島高等特別支援学校(保体)	講師	森永　美香	阿久根市立阿久根中学校(音楽)
教諭	中村　和子	出水市立高尾野中学校（英語）			

「１日 20 分読書活動」　～本がひらく　わたしの未来～

（校長先生おすすめの本）

2001 年に公布，施行された「子ども読書活動推進法」により、４月 23 日は「子ども読書の日」とされています。

多くの著書を出版している、精神科医の樺沢紫苑さんは、「読書は人生に大切なもの全てを与えてくれる」と言います。また，薩摩川内市では「１日 20 分活動」を推奨しています。

親による居場所づくりや、親子の絆づくりのためにも、家庭での毎日の楽しみの中に、親子での読書の時間をつくってみませんか。図書室でも、たくさんの本が待っています。

第 65 回入学式　～199 人の新入生を迎えました～

薩摩川内市立少年自然の家から児玉　学所長に御臨席を賜りました。「歓迎の言葉」を生徒会長の中道光進さんが述べ、「学校紹介」を生徒会副会長の中嶋心春さんが英語で、それを堀之内誠那さんが日本語に訳しました。また、新入生の徳守冬真さんも堂々と「誓いの言葉」を述べてくれました。校歌紹介では、全職員が一丸となった歌声が響きました。

交通安全教室　～４月 15 日(月)～

雨天のため、体育館で実施しました。本校の通学路は道路が狭く、多くの危険箇所があります。予想される危険を理解し、自分の身を守るために、正しい交通マナーを身に付けなければなりません。

今回学んだ知識を忘れず、事故に遭わない、事故を起こさないという意識を常にもちましょう。

魅力ある家庭を目指して

子供の家庭でのことなど、相談してみませんか。本年度もスクールカウンセラーとして、石田愛先生が南中に来校されます。面談を希望される際には、担任か養護教諭まで連絡をお願いします。

＜５月の来校日＞

10 日(金)、17 日(金)、24 日(金)、31 日(金)

※　時間帯は、9:00～12:00 です。

令和６年５月の主な行事予定

１日(水)	心臓検診(11H～13H)
２日(木)	PTA 総会、心臓検診(14H 15H)
８日(水)	３年生第１回実力テスト(～9 日)
９日(木)	歯科検診(全学年)
11 日(土)	土曜授業　ARM*S タイム
13 日(月)	眼科検診(全学年) 教育実習(～5/31)
14 日(火)	全校朝会(推戴式【陸上】)
16 日(木)	川薩地区総合体育大会【陸上競技】
20 日(月)	耳鼻科検診(３年・２年)
21 日(火)	内科検診(１年生、21H～23H)
24 日(金)	第１回英語検定
27 日(月)	耳鼻科検診(１年)，小中一貫合同研修会
28 日(火)	内科検診(３年生、24H～26H)
30 日(木)	「ネットリスクを知り、ネットの適切な使い方を学ぶ」教室
31 日(水)	高校説明会(３年生) 全校朝会(推戴式【地区総体】)